

# Happy通信

2025年10月号



木々の葉の色が変わり始め、秋の訪れも目に見えてわかるようになってきました。様々な行事の練習や、急な気候変動により疲れも溜まりやすい時期かと思いますが、そんな中でも教室に來所していただき誠にありがとうございます。今年ももう100日を切ったそうですが、まだまだ彩りのある思い出をより一層描いて行きたいと日々思っておりますので、感染対策を行いながらも元気に楽しい日々を過ごせるよう職員一同努めて参ります。



## ～お知らせ～

### ★山田先生ご退職のお知らせ

この度、一身上の都合により10月末日で退職することとなりました。最終出勤日は10月11日土曜日となります。2年間という短い間でしたが、生徒の皆さんと様々なゲームをしたり、新しい遊びを開発したりした時間はとても楽しく充実したものでした。一緒に遊びを考えたり、テストプレイに参加してくれたり、カードゲームを教えてくれたみなさん本当にありがとうございます。

保護者の皆様におかれましても、日々のお子さまに関する情報共有や面談時間等の調整にもご協力いただきありがとうございます。2年間大変お世話になりました。本当にありがとうございました。 山田 雪菜

### ★11月の避難訓練について

教室から非常階段を使い、避難場所（富士見中学校）の近くまで移動する訓練を実施します。実際に地震があった場合を想定して、避難場所まで指導員と共に移動の練習をいたしますのでご承知おきください。

## ＜お財布イベント告知＞

ちょっとずつ涼しくなってきたねえ



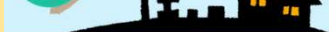
食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋……そして!!  
ゲームの秋!!!!

えっ、テンションたかっ笑



28日に教室で色々なゲームが楽しめるイベントをやるみたいだよ～色んなゲームと一緒に楽しもうぜっ☆

全部クリアしてやるぞ～!



## 9月のトレーニング・イベントの振り返り

### ☆トレーニングスケジュール☆

- 9月1日～9月6日 火の扱い・防災
- 9月8日～9月13日 謝る言葉
- 9月16日～9月20日 詳しい説明
- 9月22日～9月27日 交通ルール
- 9月29日～10月4日 片付け

### ☆イベントの様子☆

#### 9月12日「つかめる水実験」

実験キットを使って、つかめる水を作りました。事前に説明書をよく読むこと、分からなくなったら説明書を再度見てみることを伝えてから実験に挑んだことで、分からない際に自分で説明書を読んで確認をしてから作業に移すことができていました。説明書を読んだものの上手いかわからない際には指導員に聞くこともできています。実験の最後には、それぞれやってみて「上手いって方法」を聞いていくことで、他者の発見を聞く機会にもなりました。



#### 9月22日「ぷっくりMYマグネット」

耐震用ジェルマットを使って、立体的なオリジナルマグネットを作りました。ジェルマットからはみ出たイラストの紙やフィルムを切るのは難しい作業でしたが、切っていく毎にはさみの角度を変えてみたりと、様々な工夫を見つけて取り組めていました。また、良いものを作りたいと思う気持ちから集中力を保って作成する様子も見られたイベントでした。



## 10月のトレーニング週間予定

- 10月6日～10月11日 病気や怪我
- 10月14日～10月18日 ニュース
- 10月20日～10月25日 薬
- 10月22日～11月2日 食事のマナー





# 9がつのおもいで



今にもとび出せう!



Q だれのシルエットでしょうか?



ヌメラは何をきいてるでしょう?



おいそう...? 食べれません(´ω`)



30秒くらいツツツツツ~



シルエットでも分かるかわいさ!!



東武東上線とドラえもんのお月見がせり



大勢がばきゅうくろーでいっばい



秋を思いやるね~



高みをめざして..

## 9月のご報告

### 【教室の様子】

9月にドボン椅子取りゲームという活動を行いました。

鬼役が指定した数字の席に座ってしまったらアウトという遊びで、鬼をやりたい人がたくさん居ました。そのうちの1人の生徒は「1番最初の鬼」をやりたいかったのですが、自分の中で「今からやるのは練習」と認識をすることで他生徒に譲り、その場を離れて待とうとしていました。指導員から、「〇〇さん(本人)が鬼の時に、鬼じゃない人が居ないとできないでしょ? だから鬼ができない間は、鬼の人の手伝いとして参加するのはどう?」と声を掛けると譲るだけでなく参加もできました。

2回戦目でも鬼役になりたい生徒が2人...。1人は次こそ鬼になりたい生徒、もう1人はお迎えのお母様が来ている生徒でした。すると、様子を見ていた生徒の1人が「じゃあこれも練習ってことにして、次に1回目の鬼をやるのはどう?」と提案。更にもう1人が「鬼はふたつ数字を指定できるから、2人で鬼をやって、1人1つ数字を指定するのも手かもしれない」と提案。鬼役をやりたいかった2人の生徒は後者の提案を受け入れていました。

最初の提案をしてくれた生徒は、4年程前まで1番のこだわりがあった生徒だったので、「1番最初の鬼をやりたい」という生徒の気持ちに寄り添ってくれていました。2人で鬼をやるという提案をしてくれた生徒は、普段から周りの様子をよく見てくれている生徒で、みんなが納得しやすいよう全体を気遣ってくれました。鬼役をやった生徒たちも少しの妥協をしながらも楽しむことができました。

揉めそうになっても、自分たちで意見を出し合い解決できた姿に、みんなの成長を感じることができた時間でした。